

志 士 会

ACTIVITY

REPORT

2022



滋賀県トラック青年協議会

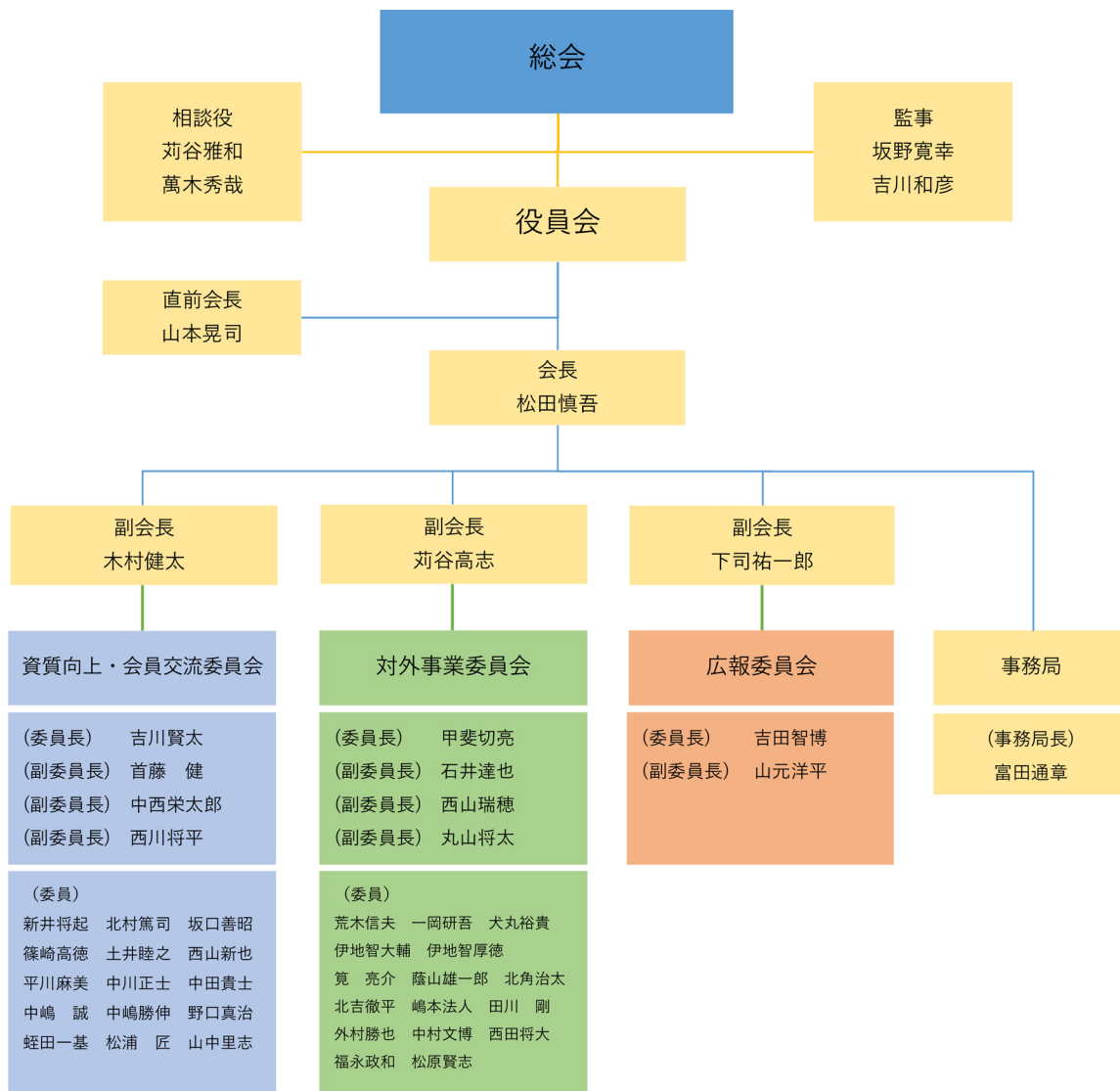
重ねてきた『つながり』を活かし 『明るい希望のある業界作り』

今年度も新型コロナウイルスの影響が続き、今までの常識が過去のものとなり、現在のオンライン会議をはじめ様々な事がニューノーマルとして定着しております。今後も新たな変革を求められる事が予想されており、経済、社会の再建と、リモートワークなどが劇的に進む時代に合わせて「IT化」の技術や「DX（デジタルトランスフォーメーション）」などを取り入れながらさらなる変革が求められます。出来ない理由を考えれば山ほど出てきますが、やると決めたらやる事しか考えない。変革を実行出来るのは私たちです。私たちは、青年経営者や責任者の集まりです。常に決断を迫られ、失敗する事もあるかと思いますが、同じ目標や悩みをもった相談し助け合える素晴らしい仲間がいます。そんな困難な時代だからこそ青年らしく柔軟な発想で一歩進んだチャレンジをしていきたいと思ひます。最後に、素晴らしい仲間と共に行動し、共に成長し、全力で活動に取り組む事で仲間との絆を深め、一致団結した強い組織づくりを行い、若さを最大限活かし未来を見据え変革と革新に努めてまいります。



滋賀県トラック青年協議会
会長 松田慎吾

組織図



■通常総会の開催

開催日：令和4年6月11日（土）

場 所：大津市 琵琶湖ホテル

■委員会事業

●資質向上・会員交流委員会事業

開催日：令和4年11月5日（土）

場 所：草津市 ホテルポストプラザ草津

●対外研修委員会事業

開催日：令和4年10月1日（土）～2日（日）

場 所：北海道

●広報委員会事業

ホームページ新規製作、各種広報チラシ製作（会員拡大、こども交通安全教室、他）
きずな制作、Instagram開設

■委員会内研修

●資質向上・会員交流委員会

開催日：令和5年2月4日（土）

場 所：

●対外事業委員会

開催日：令和5年1月28日（土）

場 所：東近江市 ダイイチ・トランスポート(株)

●広報委員会

開催日：令和4年12月3日（土）

場 所：福井県坂井市

■青年協全体活動

●こども交通安全教室

●京滋トラック青年協議会親睦ゴルフコンペ

●組合青年部全国講習会

●忘年会員交流事業

●新年会員交流事業

●青年中央会

■青年協組織活動

●近畿トラック青年協議会「経営者勉強会」「協賛事業との交流会」

開催日：令和4年5月28日（土）

場 所：大阪市 大成閣

●公益社団法人全日本トラック協会青年部会近畿ブロック大会

開催日：令和4年5月28日（土）

場 所：和歌山市 ホテルグランヴィア和歌山

●公益社団法人全日本トラック協会青年部全国大会

開催日：令和4年8月27日（土）

場 所：東京都 京王プラザホテル

●近畿トラック青年協議会「チャリティーゴルフコンペ」

開催日：令和5年3月4日（土）

場 所：大阪府泉南市 泉南カンツリークラブ

■滋賀県トラック協会の事業

●滋賀県交通安全フェア

開催日：令和4年10月15日（土）

場 所：竜王町 竜王町総合運動公園ドラゴンハット

SHIGA

2022-2023

第35回

通常総会開催



開催日：令和4年6月11日（土）
場 所：琵琶湖ホテル

35回 通常総会 トラック青年協



山本直前会長

▶ 通常総会の開催

令和4年6月11日(土)、大津市「琵琶湖ホテル」にて
第35回滋賀トラック青年協議会の通常総会が開催されました。
47名が出席し約3年ぶりとなる現地開催となりました。

▶ 議案審議および議案承認

開催に先立ち山本会長より挨拶が行われ、坂野寛幸氏を議長に
選出した後に、第1号議案「令和3年度事業報告及び収支計算報告」
を行いました。第2号議案では、「令和4年度事業計画及び収支予算」
「令和4年度会費の額」を松田新会長が説明を行いました。
いずれの議案も全議案承認数47名否認数0名となり、承認数が全体
の過半数を超えているため、承認されました。



松田新会長の挨拶

各事業委員長、卒業会員名



資質向上・会員交流委員長
吉川賢太



対外事業委員長
甲斐切亮



広報委員長
吉田智博

第17期 卒業会員（順不同）

氏 名 木元博信
事業者名 株木元産業

氏 名 國友 東
事業者名 アズマ運輸(有)

氏 名 戸島正樹
事業者名 湖東物流(株)

氏 名 西澤利徳
事業者名 エクセレント物流(株)

氏 名 福島正晃
事業者名 グロービック(株)

氏 名 八木宏明
事業者名 グロービック(株)

氏 名 吉川康徳
事業者名 (株)和泉冷凍運輸

資質向上・会員交流 委員会

活動方針

我々運送業界は、取り巻く環境の変化が進む中、特に人材不足問題、仕事の減少など厳しい状況が続いています。更に近年、人と人が会うことさえも容易ではなく、様々な活動を自粛してきました。本年度こそ、次世代を担う青年経営者、責任者として新たな時代に対応する術を学ぶべく「人と人が繋がる」をキーワードに研鑽を積み問題解決への道のりを切り開く事が必要不可欠になります。そこで当委員会では、時代に寄り添い成長に繋がるような事業を開催すると共に会員同士の連携に力を入れ、業界のさらなる発展のため各種活動に取り組んでいく所存でございます。

委員会事業

開催日：令和4年11月5日（土）

場 所：草津市 ホテルポストプラザ草津

事業名：「トップアスリートから学ぶマインド管理とモチベーション向上術」

「アスリートのマインド管理を学ぶ」

湖南省出身の元プロボクサー山中慎介氏とスポーツライターの二宮寿郎氏を講師にお招きしマインド管理とモチベーション向上術を学びました。いかなる状況でも諦めず継続していく事の大切さを学びました。オンラインではなく約3年ぶりとなる会場での開催で会員だけではなくスポンサー企業様、女子部会の皆様、会員企業従業員様との交流が図れ、人と人が繋がる事ができた事業となりました。



演題
「継続は力なり、夢を諦め
第9代WBC世界バンタム級チャンピオン
講師
スポーツライター
二宮寿郎氏」

対外事業委員会

活動方針

2019年に新型コロナウイルスが発生。2020年に全世界でパンデミックとなり、世界経済に大きな爪痕を残し2022年現在でも国内経済の先行き不透明感は未だ終息する気配を見せない状況です。さらにロシアとウクライナによる戦争の勃発により世界全体に暗く濃い影を落としています。そして様々な要因が複雑に絡み合った結果、半導体不足や各分野における原材料の高騰。物流業界に必須である燃料も高騰し我々も大きなダメージを受けています。さらに働き方改革関連法による2024年問題と言われるドライバーの時間外労働の上限制限等への対応。少子高齢化による人材不足。新しい生活様式の浸透が進む中、リモートで対応できない現場を主体とするエッセンシャルワーカーで成り立っている物流業界が抱える問題は晴れない霧の中を当てもなく迷い歩くような状況と言えます。そこで当委員会では仲間と共に若さを最大限活かし、今までの常識や慣習にとらわれない柔軟な発想でチャレンジし、霧の中から脱出する為のヒントを得る為に「固定概念の外」に目を向けた事業を実行して参ります。

委員会事業

開催日：令和4年10月1日（土）・2日（日）

場 所：北海道札幌市

事業名：「食品物流の変化と最新動向を学ぶ」

「サブタイトル」

委員会事業では、「食品物流の変化と最新動向を学ぶ」と題し北海道札幌市にある共通運送株式会社様を訪問させていただきました。最新の物流センター内部は「働く人にやさしく」を追求して設計されており、働き手を確保する為の取組みをしっかりと考えて実行されている企業様でした。

その後、北海道トラック青年部連絡協議会の皆様と懇親会を開催。意見交換をすることで親睦を深め、コネクションを広げることができました。



広報委員会

活動方針

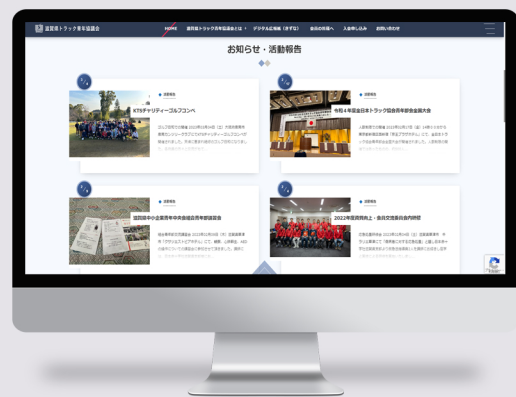
当委員会では、滋賀県トラック青年協議会の事業内容や活動状況を関係者及び一般の方に幅広くお知らせし、当協議会の認知を図るべく広報活動を行ってまいります。
 多種多様な働き方やライフスタイルの変化により、会員が協議会への参加の機会を逃してしまう場合があります。
 当協議会の活動を会員各々が認知、共有できる環境の整備を目指してまいります。
 また、発信の軸をデジタルに移行しICT（情報通信技術）を活用することで広報活動、会員拡大に繋げていく所存です

委員会事業

事業名：「情報化対策」

「ホームページ制作・運営」

ホームページを運営する事で、会員に迅速に情報提供を行う事ができ一般の方には青年協議会の活動内容を幅広くお知らせする事ができました。
 また、会員専用サイトを開設し会員各々が認知、共有できる環境整備を整えました。



「デジタル広報紙の制作」

広報に関するさまざまなデジタル広報紙の制作を行いました。
 青年協議会はSDGsの観点から、ペーパーレス化に取り組みデジタル媒体での配布を積極的に行いました。



委員会内研修会



滋賀トラック青年協議会各委員会内でさまざまな研修会を行いました。

資質向上・会員交流委員会

開催日：令和5年2月4日（土）
場 所：キラリエ草津
研修名：「傷病者に対する応急処置」

▶ 応急処置研修会

日本赤十字社滋賀県支部より救急法指導員2人を講師にお招きし座学と実技による研修を実地いたしました。第一部の座学では傷病者に遭遇した場合の対応を分かりやすく説明頂きました。事前に募集した応急処置に対する疑問点も一つ一つ丁寧に回答頂き応急処置に対する知識を深めました。第二部の実技では3チームに分かれ訓練用のAEDと人形を使用し傷病者発見からAED使用、心臓マッサージを体験しました。万が一の状況の際に落ち着いて行動する大切さを学ぶことが出来て実りのある研修となりました。また交流会では会員同士の繋がりを深める事が出来て有意義な時間となりました。



対外事業委員会

開催日：令和5年1月28日（土）
場 所：ダイイチ・トランスポート（株）
研修名：「スピーチ力向上 伝えるから伝わるへ」

▶ スピーチ力を向上するには

株式会社アスアから2名を講師としてお招きし、「スピーチ力向上 伝えるから伝わるへ」と題し、研修を行いました。人前で話をする機会は普段から多くあっても、その技術やコツについて学べる機会は意外に少なく上司や先輩から教えるといった機会も殆どないですが、研修を通して会話における5つのポイントを押さえ、結論から伝えて情報を詰め込まず相手に共感し相手の伝えたいことを理解する。このことを日常的にトレーニングすることが最も重要だと教えていただきました。



広報委員会

開催日：令和4年12月3日（土）
場 所：福井県坂井市
研修名：「未来へ届け！ホームページ記事作成講座」

▶ カメラワークとホームページ記事投稿

カメラの基礎的な撮影方法やWordpress記事投稿方法を研修しました。人物写真、風景写真、食品写真などを撮影しカメラワークを学び、撮影した写真を使用しホームページ記事を作成しました。実際にホームページ記事が出来るまでの工程を学び、短時間でも作成可能である事がわかりました。



青年協議会全体活動

こども交通安全教室

2022年9月3日（土）滋賀県トラック総合会館にて「こども交通安全教室」を開催しました。会員関係者、保護者22名児童26名ご参加いただき交通ルールについて学んでいただきました。



▶交通ルールをまなび体験する

今回「こども交通安全教室」にご参加頂いた児童全員に賞状が授与されました。ビンゴゲームやその他催し物も大人、子供大変盛り上がりました。こども交通教室を通じて1件でも、交通事故が減ってもらえれば願っています。



京滋トラック青年協議会親睦ゴルフコンペ



▶京都府トラック事業青年協議会と約7年ぶりとなるゴルフコンペの開催

新型コロナウイルス感染症の影響により、他府県青年部会、青年協議会との親睦会が行えていませんでしたが比較的 안전한ゴルフでの親睦会が京都府トラック事業青年協議会様を滋賀県にお招きし、2022年09月11日(日)ザ・カントリークラブにて、約7年ぶりに開催することが出来ました。心配していた天候も、すがすがしい秋晴れで、絶好のゴルフ日和となりました。参加者の面々は、日頃の仕事の事を忘れ、同世代との会話も弾み意見交換や親睦を深める事が出来ました。

組合青年部全国講習会

2022年11月25日（金）びわ湖プリンスホテルにて全国中小企業団体中央会・全国中小企業青年中央会主催の組合青年部全国講習会に参加しました。約3年ぶりとなる現地開催が滋賀県で行われ、全国からたくさんご参加いただきました。



忘年会員交流会

2022年12月16日（金）滋賀県草津市にて忘年例会を役3年ぶりに開催総勢25名が参加し1年間の労いを語り合い、親睦を深める事ができました。



新年会員交流会

2023年01月21日（土）滋賀県草津市にて、新年例会を開催しました。新型コロナウイルスの影響により、約3年ぶりの開催となりました。総勢31名が出席し、交流を深める事ができました。



青年協議会組織活動

近畿トラック青年協議会「経営者勉強会」「協賛事業者との交流会」

2022年5月28（土）大阪府大阪市にて、近畿トラック青年協議会主催の「経営者勉強会」「協賛事業者との交流会」を行いました。近年の新型コロナウイルスの影響によりWEB配信等の開催でしたが久しぶりの現地開催となり他府県青年部との交流をはかれました。協賛事業者との交流会では、普段お世話になっている企業さまとお話する事ができ情報交換や情報共有することができました。



公益財団法人全日本トラック協会青年部会近畿ブロック大会



▶想いを未来へ ～Next challenge to 近畿～をテーマに

新型コロナウイルス感染症の影響により、現地開催が見送られていました近畿ブロック大会が、約3年ぶりに和歌山県和歌山市ホテルグランヴィアにて現地開催しました。講師の小坂達也氏をお招きし「永続する企業のありかた」について貴重なお話をお聞きする事ができました。

近畿トラック青年協議会「協賛企業交流会」

2022年9月17日（土）大阪府大阪市「大成閣」にて近畿トラック青年協議会が主催する「協賛企業交流会」が行われました。近畿ブロック大会にて協賛していただいた企業さまと交流をさせていただきました。滋賀県からもご参加頂きました。



公益社団法人全日本トラック協会青年部全国大会



Next One ～想いをひとつに未来へはしる～

2023年2月17日（金）14時から東京都新宿区「京王プラザホテル」にて全日本トラック協会青年部会全国大会が開催されました。人数制限の開催ではあったものの、約500人が全国から参加しました。研修会では、「笑顔のもとに笑顔があつまる」と題し、落語家の林家たい平氏をお招きし、貴重なお話をお聞きました。交流会では、全国の青年部との交流を図れ業界の話を語り合いました。

近畿トラック青年協議会「チャリティゴルフコンペ」

2023年3月4日（土）大阪府泉南市「泉南カンツリークラブ」にて近畿トラック青年部が主催する「KTSチャリティゴルフコンペ」が開催されました。天候に恵まれ絶好のゴルフ日和になり各府県の方々と交流も図れ、賑やかなムードの中ゴルフを楽しみました。



きずな 令和4年度

発行日 令和4年3月31日

発行 広報委員会

〒524-0104 滋賀県守山市小浜町2298-4

TEL 077-585-8080 FAX 077-585-8015



滋賀県トラック
青年協議会